

もりやま景況調査

令和3年1月～3月期

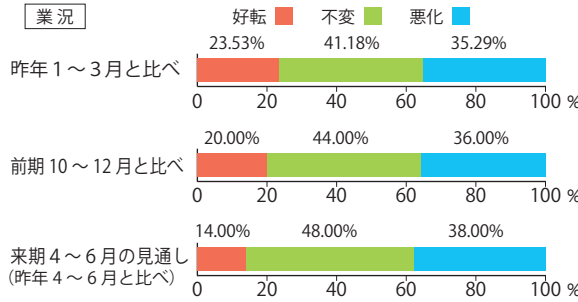


※DI (Diffusion Index (景気動向指数)) … 「増加」「好転」企業割合から「減少」「悪化」企業割合を差し引いた数値

DI 指数	30 以上	10 以上 30 未満	▲ 10 以上 10 未満	▲ 30 以上 ▲ 10 未満	▲ 30 未満
-------	-------	----------------	------------------	--------------------	---------

業況

前回調査 (令和2年10～12月期) と比べて改善している。来期 (令和3年4～6月期) は悪化の見通し

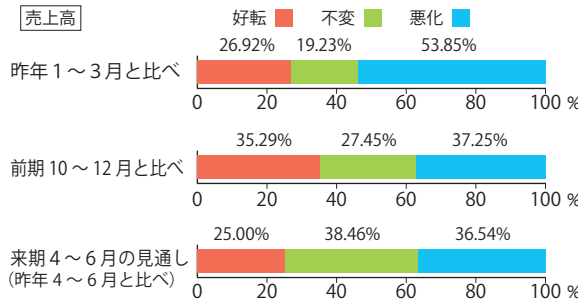


1～3月期動向 昨年同期との比較	全体	▲ 11.8	
	小売業	0.0	
	製造業	▲ 8.3	
	建設業	20.0	
	サービス業	▲ 61.5	
	卸売業	33.3	

※業況DI (好転－悪化) は今期が▲11.8で前回調査の▲47.1から35.3ポイントの改善
来期の見通しDI (好転見通し－悪化見通し) は▲24.0で、今期より12.2ポイントの悪化の見通し

売上高

前回調査 (令和2年10～12月期) と比べて改善している。来期 (令和3年4～6月期) も改善の見通し

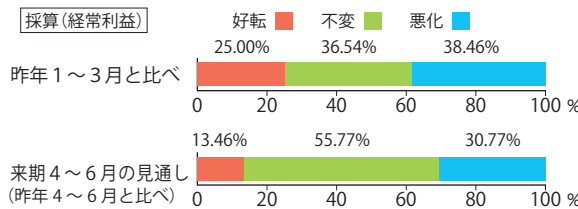


1～3月期動向 昨年同期との比較	全体	▲ 26.9	
	小売業	▲ 7.7	
	製造業	▲ 16.7	
	建設業	0.0	
	サービス業	▲ 78.6	
	卸売業	0.0	

※売上高DI (好転－悪化) は今期が▲26.9で前回調査の▲49.1から22.2ポイントの改善
来期の見通しDI (好転見通し－悪化見通し) は▲11.5で、今期より15.4ポイントの改善の見通し

採算(経常利益)

前回調査 (令和2年10～12月期) と比べて改善している。来期 (令和3年4～6月期) はやや悪化の見通し



1～3月期動向 昨年同期との比較	全体	▲ 13.5	
	小売業	0.0	
	製造業	8.3	
	建設業	10.0	
	サービス業	▲ 64.3	
	卸売業	0.0	

※採算(経常利益) DI (好転－悪化) は今期が▲13.5で前回調査の▲45.3から31.8ポイントの改善
来期の見通しDI (好転見通し－悪化見通し) は▲17.3で、今期より3.8ポイントの悪化の見通し

コロナウイルスの影響などの意見

- ・ 材木等の建材供給が滞ってきつつあるという情報があり、住宅供給能力の低下の恐れがある。また、民間購入力や意欲の低下傾向がある。(建設業)
- ・ 乳児、幼児のいる所や医療従事者の所は気を使います。(小売業)

その他、調査結果の詳細については当会議所ホームページをご覧ください。

<http://www.moriyama-cci.or.jp/management/survey.html>

